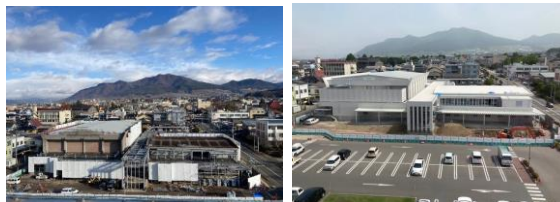


活用メニュー	活用内容	主な事業	活用金額(円)
①緑豊かなふるさと信州中野	環境保全	<p>十三崖のチョウゲンボウ繁殖地保全整備事業 等 チョウゲンボウ繁殖地の整備の方法を検討するために遺伝子解析や個体の追跡調査を実施しました。</p> 	16,985,000
	都市基盤整備	<p>生活道路整備事業 牛出28号線道路改良工事 等 地域住民の交通の利便性の向上と安全確保を図るため、道路改良工事を行いました。</p>  <p>通学路安全対策事業 道路利用者の安全確保のため、路面標示工事を行いました。</p> 	12,800,000
②文化が香る信州中野	教育関係	<p>小・中学校外国語教育推進事業 等 児童生徒が国際化社会に対応し、コミュニケーションを図る力を養い、総合的な英語力の向上のため、外国語指導助手による授業支援を行いました。</p>  <p>保育所通園バス購入 ひらおか保育園において使用している園児送迎バスについて、リース開始以降21年が経過し、老朽化が著しいことから、通園などにおける安心・安全な保育環境を整備するため、新たに送迎バスを購入しました。</p> 	71,898,000

文化振興

市民会館リノベーション工事 等
令和3年11月に着工した市民会館リノベーション工事が令和6年2月完成に向け進行中です。
大ホール、多目的ホールは耐震補強などの長寿命化を図り、音響、舞台機構を刷新します。
2つのホール間に市民創造回廊を増築し、市民が集える市民会館に生まれ変わります。



市民会館運営準備事業
市民会館休館中に文化芸術活動が停滞しないよう実施している信州なかの文化芸術祭事業に活用し、リノベーション後の市民会館について考える「信州なかのクリエイティブミーティング」、演劇・ダンス・音楽のアーティストを学校に派遣するアウトリーチ事業「ソラホール・わくわくアート体験」、作曲家とオペラ歌手によるコンサート「童謡唱歌再発見」等を開催しました。



123,883,000

<p>③元気なまち信州中野</p>	<p>医療福祉</p>	<p>健康づくり推進事業 等 健診受診や運動などの健康づくりに取り組み、健康づくりポイントを100ポイント以上貯めた市民への景品としてJAで使える商品券または市内商店で使えるぼんぼ商品券(各2000円分)を進呈し、さらに抽選で20名にスポーツ用品店で使える商品券をプレゼントしました。 ウォーキングバーチャルに参加し、ゴールした者にはゴール景品として健康グッズ(歩数計等)を進呈しました。</p> 	<p>37,430,000</p>
	<p>母子保健推進事業 不妊・不育症治療を行っている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、治療に要する医療費の一部を助成金として交付しました。不妊治療の対象となる方は、年間30万円を限度に、対象経費の2分の1以内の金額を補助。不育症治療の対象となる方は、10万円を限度に、対象経費の2分の1以内の金額を補助。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>←中野市不育症治療 助成金交付制度</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>中野市不妊治療 助成金交付制度→</p> </div> </div>		
	<p>産業振興・市民交流</p>	<p>農業施設整備事業 等 安定した水量の確保と管理労力の負担軽減を図るため、水路改修工事を行いました。</p> 	<p>30,896,000</p>
<p>スポーツ振興</p>	<p>競技力向上セミナー等開催事業 等 2021年の東京オリンピックで金メダリストを獲得したソフトボール日本代表チームの渥美 万奈(あつみ まな)さんを講師に迎え、トップアスリートを目指す子どもたちを対象としたソフトボールの実技講習会を開催しました。</p> 	<p>3,749,000</p>	

<p>④市長におまかせ信州中野</p>	<p>市長が選定する政策に活用</p>	<p>旧長丘小学校利活用整備 等 廃校となった小学校を利活用し、季節や天候にかかわらず子どもが思いっきり遊び、安心して子育てできる「中野市子育て支援拠点施設 HUBLIC(ハブリック)」を整備しました。</p>  <p>子育て応援事業 子育て家庭における経済的負担の軽減を図るため、安心子育て応援給付の給付等を行いました。</p> 	<p>212,165,000</p>
<p>合計</p>		<p>509,606,000</p>	